



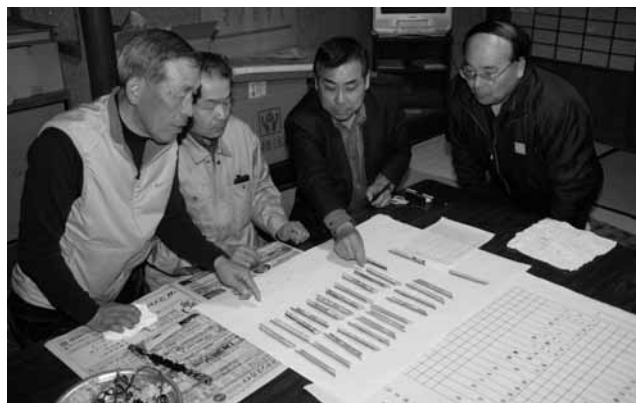
## 新たなる旅立ちの日 ～市立中学校卒業式～

3月  
7日

卒業は人生の節目の一つ。これまで過ごしてきた環境や仲間と離れる寂しさとともに、新しい場所への飛躍の喜びでもあります。この日市内の中学校では卒業式が挙行され、子どもたちが夢いっぱい未来に向けて新たな一歩を踏み出しました。

佐織西中学校では120人の卒業生たちが通いなれた学び舎から巣立ちました。式では生徒が卒業証書を受け取るたびに「ありがとうございました」と感謝を含めた声が体育館に響いていました。

卒業生の皆さん、今日の感激を忘れず明るい未来に向かって羽ばたいてください。



## 農作物の豊凶を占う ～日置八幡宮 管の粥神事～

3月  
4日

赤飯と一緒に炊いた葦の管に入った米粒の量でその年の農作物の豊凶を占う「管の粥神事」が日置八幡宮で行われました。

管は、神事前日に祈禱を受け炊かれたもので、田之部(米・小麦など12本)、畑之部(大豆・大根など18本)の2種類に分かれています。炊き上がった管は半分に割られ、中に入った米の量で上・中・下などに判断されました。作物ごとの管に米の量が多いほど、その年は豊作だと予想され、農家にとっては一つの判断基準となっています。どの作物もそれぞれ結果が出ましたが、今年も豊かに実りますように。



## 無病息災を願って ～勝幡神社オコワ祭～

3月  
11日

勝幡神社の春の大祭で、江戸時代から続くこの「オコワ祭」は神事の後、こもで包まれたたるを岩にたたきつけて、中に入ったオコワを取り合う行事です。このオコワには、食べると病にかからない、夏病みをしないとの言い伝えがあり集まった人々は我先にと奪い合います。

当日は、寒風のふく中、保存会・子ども会・地元住民のたくさんの人が集まりました。

たるが岩に打ち付けられオコワが出てくると、集まった人々が一生懸命手を伸ばしオコワを手に入れ口にほおばっていました。



## みんなで集中いざ挑戦!! ～親子カローリング大会～

3月  
4日

親水公園総合体育館で「親子カローリング大会」が開催されました。

これは佐屋地域子ども会連絡協議会が、親子がともに競技をすることによって親子のふれあい・交流を深め、また、競技を通して地域の連帯の輪を広げることを目的として毎年行っているものです。

1チーム4人、計224人が参加し、大人も加わってカローリングに挑戦しました。どのチームも真剣な表情でジェットローラーを投げ、よい得点が出ると手をたたいて喜んでいました。スポーツを通して親子の絆をはぐくむ春のひとつとなりました。